

## 平成30年8月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

平成30年8月分について、輸出は「通信機」、「半導体等電子部品」などが減少したもの、「自動車の部分品」、「自動車用等の電気機器」、「金属製品」などが増加したことから対前年同月比4.2%の増加となった。また、輸入は「原動機」「半導体等製造装置」などが増加したものの、「有機化合物」、「医薬品」、「半導体等電子部品」などが減少したことから、同▲8.4%の減少となった。

その結果、差引額は2億円の輸出超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	791億円	+4.2%	790億円	▲8.4%	2億円	—
	16カ月連続の増加		14カ月ぶりの減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1)自動車の部分品	50億円	+118.1%	輸入	増加品目	(1)原動機	91億円	+55.7%
		(2)自動車用等の電気機器	28億円	+49.0%			(2)半導体等製造装置	11億円	+299.2%
		(3)金属製品	27億円	+30.1%			(3)金属製品	34億円	+29.7%
	減少品目	(1)通信機	5億円	▲84.3%		減少品目	(1)有機化合物	23億円	▲76.8%
		(2)半導体等電子部品	60億円	▲21.9%			(2)医薬品	82億円	▲43.4%
		(3)医薬品	8億円	▲56.5%			(3)半導体等電子部品	84億円	▲18.1%
	主要地域 増減	アメリカ、EUが増加、アジアは減少					主要地域 増減	EUが減少、アメリカ、アジアは増加	

（参考）ドルレートは、111.33円（前年 110.77円）0.5%の円安ドル高であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。